

# 会 議 録

会議の名称	平成27年度第2回上尾市総合教育会議	
開催日時	平成27年12月24日(木) 午後4時～4時45分	
開催場所	本庁舎3階 庁議室	
議長(委員長・会長)氏名	島村 穰(市長)	
出席者(委員)氏名	細野 宏道教育委員会委員長、吉田 るみ子教育委員会委員、岡田 栄一教育委員会委員、中野 住衣教育委員会委員、岡野 栄二教育委員会委員(教育長)	
欠席者(委員)氏名	甲原 裕子教育委員会委員長職務代理者	
事務局(庶務担当)	行政経営課	
会 議 事 項	1 議 題	2 会 議 結 果
	(1) 上尾市教育振興基本計画(案)について (2) その他	(1) 説明のとおり了解 (2) 報告のとおり了解
議 事 の 経 過	別紙のとおり	傍聴者数 0名
会 議 資 料	別添のとおり	
<p>議事のでん末・概要に相違なきことを証するため、ここに署名する。</p> <p>平成28年 1月25日</p> <p style="text-align: right;">議長(委員長・会長)の署名 <u>島村 穰(※原本は自署)</u></p> <p style="text-align: right;">議長に代わる者の署名 _____ (議長が欠けたときのみ)</p>		

## 議事の経過

発 言 者	議 題 ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
<p>司会 (行政経営部長)</p>	<p>－開会－ みなさま、こんにちは。 本日は、お忙しい中ご出席をいただきまして、誠にありがとうございます。 ただいまから平成27年度第2回上尾市総合教育会議を開会させていただきます。 会議の進行につきましては、要綱第3条の規定によりまして、島村市長をお願いいたします。</p>
<p>市長</p>	<p>それでは、要綱の定めにより私の方で議事を進行させていただきますので、皆さま方のご協力をお願い申し上げます。 暮れということで、今年もあと何日かということで、時間が経つのは早く感じる時期でございます。正岡子規の句にも、「忙しく時計の動く師走哉」という言葉がありますが、本当に12月もあと何日ということになりまして、皆さま方大変お忙しいなかでご参会いただきまして、ありがとうございます。 それでは早速、会議を始めさせていただきます。 さて、本年4月に開催いたしました第1回総合教育会議では、現行の上尾市教育振興基本計画の基本理念・基本方針・基本目標をもって上尾市の教育、学術及び文化の振興に関する総合的な施策の大綱に代えたと判断したところでございます。 現行の上尾市教育振興基本計画の計画期間は本年度まででありますことから、現在、教育委員会におきまして、次期計画の策定作業を進めていると聞いておるところでございます。 そこで本日は、次期、上尾市教育振興基本計画の策定状況を報告いただきたいと考えておるところでございます。 それでは、次第に沿って進めてさせていただきます。 はじめに、本会議の公開について、第1回の会議で当会議は原則公開とすることを決めております。 事務局に確認いたしますが、本日、傍聴をご希望の方はいらっしゃいますか。</p>
<p>事務局 (行政経営課長)</p>	<p>本日、傍聴者はいらっしゃいません。</p>
<p>市長</p>	<p>傍聴はいないということでございますので、会議を続行いたします。 それでは、議題の(1)上尾市教育振興基本計画(案)について事務局から説明を願います。</p>
<p>事務局 (教育総務部長)</p>	<p>－資料に基づき説明－ それでは、お手元に上尾市教育振興基本計画(案)と、第2期の案の概要のご準備のほどよろしくをお願いいたします。 今、お話がありましたとおり、こちらの教育振興基本計画(案)につきまして、現在、教育委員会の方で策定を進めているところでございます。作業部会を9回、教育委員会内の策定委員会を5回行ってございまして、本日12月の定例教育委員会がございましたけれども、こ</p>

ちらの方でも先ほど協議をさせていただいたところでございます。

この先、1月8日から28日までパブリックコメントを行い、2月の定例教育委員会において計画案を議決し、その後、市議会等へも報告してホームページでも発表していきたいと考えているスケジュールでございます。

まず、基本的な方向性ですが、基本理念等は概ね10年ということで、具体的な計画を平成23年から27年の第1期計画として策定しまして、先ほどお話がありましたとおり、27年度で第1期目が終了するという形になります。28年度からの5か年計画という形になります。

それでは、とくに大綱との絡みが深い部分を中心に説明をさせていただきます。

基本計画(案)の18ページ、19ページをお開きいただければと思います。まず、18ページです。基本理念の部分ですけれども、ご存じのとおり、この間「夢・感動教育 あげお」を基本理念といたしまして、様々な教育行政施策を進めてきたところでございますが、基本的にこの「夢・感動教育 あげお」という理念につきましては、今後の5年間についても引き続いてやっていくという形で考えております。「夢」の捉え方、「感動」の捉え方、18ページに記載されておりますけれども、基本的にこのような形で押さえて考えております。

19ページの、理念を受けた基本方針の部分ですけれども、大きな変化はありませんが、1番目の「生きる力を育む」これは基本的にはこれまでの第1期計画と同じ内容です。

2つ目の、今回の案では「学ぶ喜びを育む」という形での基本方針案になっておりますが、今までは「生きる喜びをはぐくむ」といった捉え方をしていたのですけれども、やや言葉が重なる部分もありますし、教育の原点は学ぶことであると、学ぶことを通じて感じられる楽しさ、あるいは満足感などの感情が学び続けることのきっかけとなって、ひいては人生を豊かにし、子どもも大人も全ての市民が人生を豊かにして社会の発展につながるという形で、今の時点の原案としましては「学ぶ喜びを育む」というのを2つ目の基本方針としているところでございます。

3つ目の「絆を育む」、これは1期目の計画と基本的には変わりありませんが、そのあたりを深化させていきたいということでございます。

以上の3つの基本方針を踏まえまして、20ページになりますけれども、基本目標としてIからVIIまで掲げております。こちらの方も大きな変化はありませんが、若干、「V生涯にわたる豊かな学びのサポート」のところの説明の内容を、策定されました生涯学習基本計画などとの関連も考えまして、少し文章表現などを見直したところでございます。また、「VII健康で活力に満ちた生涯スポーツ活動の推進」と書いてありますが、第1期計画では「生涯スポーツ」という部分を「スポーツ・レクリエーション」と記載しておりましたけれども、どちらかという、今は広い意味での生涯スポーツの中にレクリエーションも含まれるということで、表記を「生涯スポーツ活動の推進」と変えたといった形になっております。

従いまして、大綱にあたります基本理念、基本方針、基本目標自体

は大きな変化はございません。その上で、実際の施策の展開の部分で、今後の取組、あるいは新しく取り組んでいきたい部分に関して、いくつか触れさせていただきたいと思っております。

22ページ、23ページと、施策の展開ということで、「基本目標」「施策」「主な取組」の体系図になっております。これは今後の5年間を見据えまして、とくに教育環境の様々な変化等を踏まえまして、施策の組み換えや新しい表現の使用等を行いまして、施策の体系を全体的に見直しております。

「主な取組」の中から特長のある、あるいは深めていきたい部分に関しまして、触れさせていただきたいと思っております。

まず、30ページになります。大きな基本目標「確かな学力と自立する力の育成」という中の「施策2 グローバル化に対応する教育の推進」ということで、ページ中段の「②外国語教育の推進」というところがございますけれども、現在、小学校5、6年生で行っている外国語活動を教科化する動きがございます。そしてまた新たに、小学校3、4年生で外国語活動が導入されるといった動きがございます。いずれにしても、小学校3、4年生での外国語活動の開始等に対応した外国語教育を今後推進していく必要があるといったようなことから、ALTと呼ばれます外国語指導助手の確保、活用といったところを今後さらに進めていきたいと考えているところでございます。

続きまして、32ページをお願いいたします。同じく「確かな学力と自立する力の育成」の中の「施策4 小中一貫に向けた教育の推進」ということで、ページ中段の「①小中一貫を見据えた教育課程の編成」というところがございます。現在上尾市では、中学校区単位等で行っている小中連携から一歩進めまして、小中一貫に向けた教育の推進として、9か年を見据えた教育課程の編成に今後取り組んでいく必要があるといったところを、新たに加えさせていただいたところがございます。

続きまして38ページです。ここの記載は、施策の体系の基本目標「Ⅱ豊かな心と健やかな体の育成」というところの「施策2 生徒指導の充実」の中の「③いじめ・暴力行為防止対策の推進」というところがございます。今年の教育界のニュースで、非常に大きな課題でありましたいじめの防止という問題があると思っておりますけれども、いずれにしてもいじめの防止等のための基本的な方針に基づく、いじめの未然防止というのがさらに必要になるということで、平成26年2月に策定いたしました「上尾市いじめの防止等のための基本的な方針」に基づきまして、定期的なアンケートや面談を行うこと、ネットパトロール、いじめの相談窓口の充実等を、行政・学校・地域・関係団体が一体となって総合的に、また計画的にいじめの防止に取り組んでいく、というようなところを記載しているところでございます。

続きまして51ページ、こちらは基本目標「Ⅲ安心・安全で質の高い学校教育の推進」の中の「施策3 学校環境の整備・充実」の中の「①施設老朽化対策の推進」というところがございますが、ご存じのとおり、今年度上尾中学校の校舎改築事業により、耐震化事業は小中全て含めまして100%完了いたします。今後は老朽化対策に取り組むとともに、3.11の震災で指摘されております、天井や照明、窓ガラ

ス等の非構造部材の耐震化が課題になっておりますので、そういった耐震対策を順次進めていきたいという計画を考えているところでございます。

続きまして52ページです。「施策4 ICT教育の推進」のところでございますが、ご存じのとおり、上尾市では大型テレビやタブレット端末の導入を踏まえまして、記載のとおり児童生徒の主体的学習を推進することが非常に重要になっておりまして、また、情報モラル等を身に付けていくこと等も必要と考えております。今後の5年間を見据えたときに、大型テレビやタブレット、あるいはパソコン環境を整備する上においては、無線ネットワークを整備して、協働型、総合型の学習を実現していく、そういった点が非常に大切になるだろうというところを記載させていただいております。

続きまして68ページ、基本目標「V生涯にわたる豊かな学びのサポート」の中の「施策6 新図書館の建設」のところでございます。これは議会で度々取り上げられておりますのでご案内のところも多いと思っておりますけれども、蔵書容量の増加、閲覧・学習スペースの確保、施設のバリアフリー化など、誰もが集える、安心して居心地のいい空間を備えた図書館を建設するもので、また、そのハードの整備のみならずソフト面で、上尾市の場合、読書パスポートの活用の充実を図る等、現在策定中の第2次あげお子ども読書プランに基づき、読み聞かせのまちあげお、そういったものの実現に向けても取り組んでいきたいと考えております。

そして最後に73ページになります。こちらは基本目標「VII健康で活力に満ちた生涯スポーツ活動の推進」ということで、現在、子どもの体力ということが一つの課題になっております。体力や運動習慣の面で子どもの二極化、運動習慣の二極化ですね、体力のある子、運動習慣のある子とほとんどない子の二極化が進んでいる部分がありまして、子どもの体力向上が一つの大きな課題になっております。運動や遊びを通じて積極的に体を動かす機会の創出を図っていききたいと、それに関しましては、上尾メディックスをはじめ様々な地域資源がありますので、そういうものと連携しながら今後進めていきたいというようなことを記載させていただいております。

どの課題にしましても、一定の予算を伴うものもあると思っておりますので、すぐに実現できないものもあると思われましても、5年間の計画の中で順次一歩ずつ進めていきたいといったような概要で、現在検討を進めておるところでございます。私の方からは以上でございます。

市長

事務局からひと通り、若干変わったようなところについて説明がありました。これにつきまして皆さま方と意見交換したいと思っております。何かありましたらどうぞお願いしたいと思っております。

何かございませんか。

細野委員長

－意見交換－

よろしいでしょうか、委員の細野でございます。

市長におかれましては、第1期上尾市教育振興基本計画を遂行するに当たり、大変教育行政にご理解を賜りましてありがとうございます。まず本当に御礼を申し上げます。おかげさまで今、上尾の教育と

というのは他市に比較をいたしましても、ICTの充実であったり、ALTの人数であったり、他市に対してPRできる、私たちも上尾の教育、学校にすばらしいと言える長所の部分がたくさんございます。

これを基に、今事務局の方からも説明がありましたけれども、ここで止まることなく上尾の教育を発展させるために、今日、教育委員会定例会においても協議をさせていただきました。そしてその中で、基本方針の「生きる力を育む」「学ぶ喜びを育む」「絆を育む」という3つの方針を立てましたけれども、協議ですので、学ぶ喜びでいいのかとか色々な意見はございますけれども、ここに行きつくまでに策定委員会を5回、そして作業部会を9回と大変揉んでおりますので、なかなかこの行間にあるものは大変濃いものになっておりますので、いいものができるのではないかと考えております。

私の方からは一点だけですけれども、今、世の中が大変早い時代になっております。そしてやはり教育というのは、読み書きそろばんということの基本をいかに児童生徒に教えていくか、また、児童生徒がそれを享受する環境を作っていくかというものが大人の責務であり、また、それを支える教育委員会が、重要な脚、スタンスだと思っています。

従いまして、今回の次期の振興基本計画の中で、今事務局の方からも説明がありましたけれども、グローバル化に対応した教育環境ということではなく、第1期では教育環境だったのですがそれはグローバル化と名前が変わっておりますけれども、小学校で英語の教科化が図られるという動きに対応して、上尾市としてはALTがさらに必要なのではないかと。そして、今日実は新聞にもありましたけれども、ICTというのが活用されていないというのが一部メディアでは出ていますけれども、上尾は33校のうち1年に11校ずつ、研究授業をやっております。その中でもICTを使うことの研究をやっていたり、教師力アップということで、教師が子どもたちに教えるための一つの道具としてICTをいかに活用していくかということで教師力をアップさせたり、いろいろこちらでも努力をしております。

それらを含めて、この基本計画というものの策定をしている段階でございますけれども、第1期では大綱というのに基本計画を参考させていただいて、そのままいただきましたけれども、教育委員会といたしましても一生懸命この第2期に向けてやっておりますので、ぜひご理解いただきたいと思っております。私からは以上でございます。

市長

ありがとうございます。

教育の充実ということで今お話しありましたけれども、教育にはいろいろな形でさせていただいておりますが、まだまだ不足部分とかあるかと思っております。そういうものがありましたら、遠慮なく言っていただきたいと思っておりますけれども、この中で、私も見てなかったのになかなか分からなかったのですけれども、教育のいろいろな問題があるとか、文書自体がおそらく行政の職員がある程度作っているのだと思います。やはり、行政というのはどうしても文書的に固くなりますので、そのあたりの言葉の使い方でも優しく作ったとか、何かありましたらお願いします。

岡田委員

よろしいですか。「夢・感動教育 あげお」の夢の中に、知徳体の調和が取れたというのがありますが、健康というのは何よりも大事だと思います。とくにこれから生活習慣病とかを考えていくときに、少しでもそういうものに対する意識というのは、小さい時から育

	<p>んで理解させることが大事だと思いますので、ぜひそういう機会を小さい時から健康に対する生活はこういうものだというのを教える教育をやっていただいて。自分の医療人の立場からしてもっと進めていただければと思います。</p> <p>上尾市の未来を考えたときに、人口が減るのではなくて増えるような、住みたいという意識を高めるには、子どもたちの教育が大事なことになると思います。我々が住むにしても、子どもたちにとってプラスになるところだったら、これだけ取り組んでいるんだと意識をもってくれるところに住みたいという思いを、できれば上尾市でやっていただけるような形を、もっと進めていただければと思っています。</p> <p>我々の立場からすれば、健康というのは、歯科というのは子どもたちに健康教育するのにすごくいい、窓口になる。歯の大事さというのは、うまく使えば健康教育をプラスにすることができますので、それを高めていただいて。それをやっていけば、成人になった時に保険とか市の財政的なものに対しても、我々も少しでも貢献できることもでてくると思いますので、ぜひ小さい時からそういった教育をやっていただけるようにしていただければと思います。</p>
市長	<p>今の教育の理念の中で、「夢・感動教育 あげお」ですよね。その中でできれば健康という言葉を入れた方がいいという意味合いですか。「夢」の中には「体」が入っているから、その辺は入っている。</p>
岡田委員	<p>それでいいと思います。「体」をまず考えたときにどうしたらいいかという含みを持たせてくれればいいかと。</p>
市長	<p>あと今、人口問題もありましたけども、人口も日本中でってことですが、日本の人口が減って上尾も今22万7千人、これも結局、統計的にいくと19万5千人に減少するというかなり現実的な数字です。全体的な減からいかに上尾で止めるか、私どもはできれば20万8千人くらいの人口で押さえたいという形で、今、各市町村が、どんどん人口が減っているとか、人口をよそから持ってくるということもあるので、できればそういうことはお互いの市町村が取り合いをしているようではしょうがないので、やはり子どもたちが健やかに育つ、そして高齢者の方も安心して暮らせる、そういう政策が教育の中に当然入ってきますけど、そういう中で安定した形があれば、大きく人口が減るということはないかと思っています。あとは、税収の関係が厳しい状況に入っていますけども。ただ、おかげさまで教育委員会関係では、かなりの選考もしましたので、若干のその辺浮いていますけども、ほかの福祉関係では本当に上がってしまって、その辺のバランスを考えながらというのはあります。その辺も考慮してやっていきたいと思っています。</p>
吉田委員	<p>とても良く微に入り細に入り考えられているなど。一個の人間がこの計画どおりにきちんと教育されたら、本当に上尾で教育されて良かったなという人間になると思います。5年10年を見据えた内容といったら、一個の人間がどう育っていったら、どう歳を取っていくかというのが、すごく大切だと思う。私は、教育は上尾市で受けていませんけれど、いろんなことを考えたときに上尾市に住んでいて良かったなと、生涯学習とかを含めて思っているというのは、自分自身で嬉しいことだと思います。生きている喜びというか、そういうものが味わえる人間に上尾で育ったからには育てていきたいなと思っています。</p>

<p>市長</p>	<p>岡田先生がおっしゃっていたように、健康が大事だと思いますし、学ぶことも大事です、心の教育も大事だと思いますし、一人の人間をどう育てていきたいかというのが基本理念かなと思います。それが網羅されている計画ではないかなと思います。これをきちんと計画どおり推進していけば、すごくいい子たちが育つし、いい人間が育つのかなど。そのつもりで私たちは考えていると思うのですが、この辺を一致協力してやっていかないといけないと感じました。</p> <p>これから1年先、2年先事業をやっていかないとならない、また、5年10年先を見た計画をやっていかないとならない。その中で5年という意味では網羅されている感じがします。</p> <p>それから生涯学習の方ですけれども、生涯学習もお年寄りということではなくて、生涯学習には子どもたちにいろいろな形で教えていくという力があるので、そういう方が定住していただければ市としても発展すると思います。生きる力を育むという言葉の中にも入ってくる。ありがとうございます。</p> <p>中野先生はいかがですか。現役で今までやってこられて、まだまだよく知っていると思いますが。</p>
<p>中野委員</p>	<p>3月まで学校教育の現場で携わってきて、次は今、計画についてやってきた中で、基本方針の3つがまさに学校教育の現場でやってきたことです。1番目の生きる力を育むというところでは、子どもたちに知徳体の3つをバランスよく育てるということで、これからどんな社会になっても生きて働く力をしっかり身に付けるということ。2番目としましては、学力の課題も含めて、子どもたちには学ぶ意欲を持たせたいということで、学ぶ喜びをどうにか味あわせたいということでやってきた。そして3番目としては、様々な課題があるので、学校、地域、家庭すべて社会全体で取り組むことによってということがとても大事で、その中で東日本大震災以降、絆ということが大事と言われているところです。</p> <p>この3つの内容が生涯学習、生涯教育にもつながっていくものだと、この施策1つ1つが十分練られて、吉田先生がおっしゃいましたが、この取組みを確実に実施していくことで、より成果が上がっていくのだと感じました。</p>
<p>市長</p>	<p>ありがとうございました。</p> <p>ここで少し。「生きる喜び(をはぐくむ)」を「学ぶ喜び(を育む)」に変更したということで説明がありましたよね。それは何か意見はあったのですか。</p>
<p>事務局 (教育総務部長)</p>	<p>これ自体は、策定委員会で原案を作っておりますので、先ほどの教育委員会会議でも、前の「生きる喜びをはぐくむ」の方がいいのではないかという議論もありました。</p> <p>ただ、策定委員会での共通の認識は、教育の原点はやはり学ぶことである。先ほど申し上げましたが、学ぶことを通じて楽しさとか満足感とかそういう感情を持てば、子どもに限らず大人も含めて人生を豊かにする、あるいは課題に当たった時に切り開かれる。そういった点で学ぶということを大切に基本方針にしたらどうか、という議論でこうなった経緯です。</p>
<p>市長</p>	<p>あと、これはどちらかというと、子どもではなくて大人ですけれど</p>

吉田委員	<p>も「絆」という言葉、これは今は大人だったらだいたい知っているけれども、「絆」という言葉ははたして子どもはどのくらいまで知っているものですか。</p>
市長	<p>小学校ですね、とくに道德教育等におきましても絆を深めるということで、県の方からも東日本大震災の題材について人々がどういう風に絆を深めて過ごしていったかということを経験に入れていったらいいかと。絆という意味では、小中連携していく中でも言葉としては目標の中に入ってきている。</p>
岡野委員	<p>絆という言葉は、今はいろいろなところで使っていて、これは3.11をきっかけに急に報道関係が使った言葉ですから、今は分かっている言葉でとくに問題はないです。</p>
市長	<p>作業部会も大変熱心に、主幹級が集まって何度となく協議をやっている姿をお見受けしたし、策定委員会も私自身その中に入りまして、各課長さんですね、前回の作業部会に関わっていただいた方がその流れを踏まえたうえで、新たな課長さん方がいろいろな意見を言って、大変質の高い、中身の濃い会議ができたかなと思っております。</p>
岡野委員	<p>素晴らしい会議の中で、これだけのものができたというのがあるのでしょうか。素晴らしいと思います。</p> <p>一点だけ私から聞いてもよろしいですか。運動習慣のところでは二極化の説明がありましたけども、極端にそれって出るものですか。運動能力は運動してる子っていうのがあると思うけども、体力的なものについてもあるのですか。</p>
事務局 (教育総務部長)	<p>まず、運動するしないの二極化が激しい。</p>
岡野委員	<p>やはり今お話しありましたとおり、二極化の中でも、とくにスポーツ少年団などに入っているような子どもたちというのは、毎週、野球なりサッカーなりを通じて、すごく運動しているのですけれども、そういうのに入っていないような子たちというのは、あえて言えば学校体育だけ、という現状もあつたりします。</p> <p>データも確かあったと思うのですが、二極化しているというデータは難しいところもあるのですが、ただ、習慣的にはかなり分かれてきているという現状があるというふうに認識しております。</p>
市長	<p>県の関係の分析はすべてそうなっていますよね。スポーツに接する時間で、極端にやる子、体育の時間のみでしかやらない子。まして最近子どもたちが外で遊ばなくなっていますから、ゲームオンリーにはしているが故に、家に帰ったら遊ばない子がいる。それが体力の実態調査にも表れているというのが、県の分析の感じでございます。</p>
事務局 (行政経営部長)	<p>体力の差というのは、上尾はスポーツ宣言都市ですから、特別に良いってことではなくて、ある程度教育の中でできれば、差がないような子に育ててほしいなという感があります。</p> <p>他にございますか。事務局は行政経営部が担当ですけれども。</p>
事務局 (行政経営部長)	<p>何回も出ていますように、市としては大事な施策でありますから、きちんとやっていきたいというのはあります。そうは言っても、財政</p>

<p>市長</p>	<p>の問題もありますから。</p> <p>もし、まだ皆さん意見ありましたら。なければ一応、これについてはいったん切って、もしまたあるようでしたら、また後でいただきたいと思います。では議題の（２）その他について事務局から。</p>
<p>事務局 （行政経営課長）</p>	<p>今後の会議の予定でございますが、先ほどの報告にございました、次期、教育振興基本計画の策定に伴いまして、大綱の見直しも必要になりますので、計画策定後の早い時期に開催して参りたいと考えております。事務局からは以上でございます。</p>
<p>市長</p>	<p>今の事務局の方は、日にちが決まったわけではなくて今後のということで、その辺はまた検討させていただきます。</p> <p>皆さまの方から他に何かご質問ありますか。なければこれで議事は終わりにしたいと思いますけれども、よろしいですか。</p> <p>それではいろいろとあると思いますが、ここですべてを出せないと思いますので、これをもって議事の方は終了させていただきます。事務局の方にお返ししますのでお願いします。</p>
<p>司会 （行政経営部長）</p>	<p>－閉会－ 大変ありがとうございました。</p> <p>それでは、会議の閉会にあたりまして、教育委員会を代表しまして、細野教育委員長さんからごあいさつをいただきたいと存じます。</p>
<p>細野委員長</p>	<p>－閉会あいさつ－ 司会の方からご指名ですので、最後のあいさつをさせていただきます。</p> <p>まずは本日、上尾市総合教育会議の開催をしていただき、ありがとうございました。今日、議論をさせていただいた上尾市教育振興基本計画、これを今6名の教育委員をはじめ教育委員会事務局でも、この本におとす行間を何回も何回もみて、今日の教育委員会定例会においても大変熱い議論をさせていただきました。すべて、上尾の未来を担う子どもたちをどう育てていくか、という各人の思いをこの振興基本計画にぶつけて、そして素晴らしい子どもたち、ひいては素晴らしい上尾を作っていきたいという思いで私たちやらせていただいております。</p> <p>先ほど事務局の方から、大綱の見直しを含めて早い時期にこの総合教育会議を開催していただけるというご案内がありましたので、私たち教育委員会といたしましても、素晴らしい教育振興基本計画ができるように、さらにパブリックコメントを含めて、また審議までの時間を使っていきたいと思っております。</p> <p>本日この会議を開催していただいたことに御礼を申し上げまして、私からのあいさつとさせていただきます。今日はどうもありがとうございました。</p>
<p>司会 （行政経営部長）</p>	<p>大変ありがとうございました。それでは、これにて平成27年度第2回上尾市総合教育会議を閉会とさせていただきます。誠にありがとうございました。</p>